



中長期・実践型インターンシップについて

西九州大学では、中長期・実践型インターンシップのプログラム開発・実施を推進しています。
佐賀地域ではまだ実績の少ないこのインターンシップの特徴は、受入先様(行政・企業・団体等)が実際に抱える課題に取り組み、課題解決のためのプロセスを実践することにより、実社会でも通じる社会人基礎力(汎用的能力)を養うことを目的とするもので、一定期間内で成果(物)を挙げる点では受入先様の事業効果につながるプログラムでもあります。

プログラムの基本構成

Program

1. 知る・聴く・身につける …… 就業の理解、受入先個別の特徴の理解、社会人としての行動理解
2. 情報を収集する …… 与えられた企業課題に対して、必要な情報を収集
3. 分析する …… 集めた情報から今ある課題を分析
4. 提案する(プレゼンテーション)… 課題解決の方策を提案
5. 実践する …… 提案した方策の実践



スケジュール

Schedule

例：夏季・春季休暇期間中、4週間～6週間実施の場合

夏季集中

4月	プログラム検討・作成
5月	
6月	学生募集開始
7月	マッチング(顔合わせ会) 事前指導(ビジネスマナー等)
8月	インターンシップ実施
9月	事後指導

春季集中

10月	プログラム検討・作成
11月	
12月	学生募集開始
1月	マッチング(顔合わせ会) 事前指導(ビジネスマナー等)
2月	インターンシップ実施
3月	事後指導

●プログラム作成時には、本学のインターンシップコーディネーターも携わります。

評価

Evaluate

学生の自己評価および受入先からの評価には「ループリック評価表」を活用します。

西九州大学グループ 地域連携センター
〒842-8585 佐賀県神埼市神埼町尾崎4490-9
TEL:0952-37-6289 FAX:0952-52-4194
E-mail: chiren@nisikyu-u.ac.jp
URL: <http://www.nisikyu-u.ac.jp/chiren>

文部科学省 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)

さが地方創生人材育成・活用プロジェクト

西九州大学の挑戦!

誰が、今 佐賀を変えるのか?

変えられるのは **キミ(大学生)** だ!!



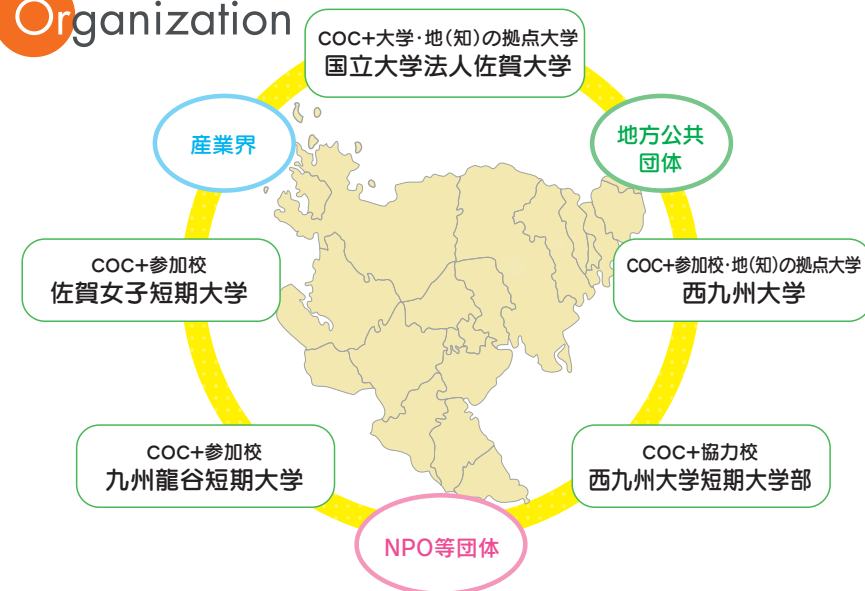
地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)「さが地方創生人材育成・活用プロジェクト」とは

Mission

1. 地域志向キャリア教育の推進
→ 地元就職率の向上
2. 大学・学部等の「強み」を活かした
研究・社会貢献→雇用の拡大・創出

本事業は、佐賀県全域(佐賀県・10市10町)を事業協働地域とし、佐賀大学を中心に、佐賀女子短期大学、九州龍谷短期大学、西九州大学、西九州大学短期大学部、地方公共団体、経済団体、企業及びNPO等で構成される事業協働機関「さが地方創生人材育成・活用推進協議会」が連携して、大卒者の地元就職率の向上と地域産業の振興による雇用の拡大・創出に協働して取り組む事業です。

Organization



事業の概要 | 事業協働地域 佐賀県10市10町

地元就職率の向上のための教育改革

地域志向教育(大学COC事業)から地域志向キャリア教育へ

- 地域志向型科目の全学必修化
教養教育:インターフェース・プログラム(8単位)
- キャリア志向型特別教育プログラム(副専攻)
環境キャリア士/デジタル表現技術士/子ども発達支援士/障がい者就労支援士/農業技術経営管理士...
- 長期インターンシップを含む地域志向キャリア教育科目
- 創造型工系キャリア教育
- PBL、アクティブ・ラーニング
ラーニング・ポートフォリオ
- 地元入学率の向上(高大接続教育)

coc+大学 国立大学法人佐賀大学 地(知)の拠点

COC+推進コーディネーター

地域ニーズと大学シーズのマッチング/事業協働機関のコーディネート
地元就職率向上プラン策定の支援/全国的ネットワークの構築

地域を志向する
専門職業人

雇用の創出
雇用の拡大

Mission

大卒者の地元就職率の向上

Mission

雇用の拡大と創出



専門職業人
保育士
管理栄養士
介護福祉士

専門職業人
保育士
情報処理士
ビジネス実務士

地域を志向する
専門職業人

COC+参加校 佐賀女子短期大学

- 新規包括連携協定の締結
- 就職支援体制の強化
- アクティブ・ラーニングの推進
- 大学間連携FD・SD推進
- こども学科
- 健康福祉学科
- キャリアデザイン学科

COC+参加校 九州龍谷短期大学

- 就職支援体制の強化
- 学科・コースの分野別地域連携
- アクティブ・ラーニングの推進
- 大学間連携FD・SDの推進
- 人間コミュニティ学科
- 保育学科

COC+参加校 西九州大学 地(知)の拠点

- 大学COC事業で培った成果を事業協働地域への学生就業や起業へと発展させる
- 事業協働地域を中心としたインターンシップの実施
- 中長期・実践型を含む多様なインターンシップコンテンツの開発
- 地域志向キャリア教育を改善するPBLの導入
- 健康栄養学部 ●健康福祉学部
- リハビリテーション学部 ●子ども学部
- 西九州大学グループ地域連携センター

COC+協力校 西九州大学短期大学部

- 子ども発達支援士養成プログラムにおけるカリキュラム等の提供等
- 地域生活支援学科
- 幼児保育学科



西九州大学の取り組み

西九州大学は、大学COC事業で培った成果を事業協働地域への学生就業へと発展させることを事業目的としています。その方策として、①地域志向キャリア教育の改善、②中長期実践型を含むインターンシップの高度化を行います。

学内外で培った専門知識を地域社会での実践活動につなぐ教育カリキュラムや、事業協働地域での多様なインターンシップを通して、実社会に通じる実践力、佐賀地域に対するシビックプライド*を育成し、「さがの未来を創る」人材育成を進めています。

*シビックプライドとは、郷土への誇りや愛着という意味です。ひとりひとりが当事者意識をもって自発的にまちづくりに参加します。

地域志向キャリア教育の改善

中長期実践型を含むインターンシップの高度化

事業協働地域でのインターンシップの実施を促進するため、受入企業・団体等に向けた説明会・勉強会を開催しています。インターンシップの実践例や活用方法等、受入側と情報共有しながら、充実したインターンシッププログラム開発に取り組んでいます。

こうした取組から事業協働地域でのインターンシップの受入件数を増やし、学生が佐賀の魅力や地元企業の良さをより知ること、地元就職率の向上を目指します。



西九州大学の挑戦! ~平成28年度 地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+)~さが地方創生人材育成・活用プロジェクト

「誰が、今 佐賀を変えるのか? 変えられるのはキミ(大学生)だ!!」

●求める成果

目標...①佐賀県内企業への就職者増 ②必要とされる人材の育成(カリキュラム開発・実施)

事業目標(H28年度から参加)	事業目標値					
	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
事業協働地域就職率(%)	41.7	38.1	40	43	48	51.9
事業協働地域就職者数(人)	128	121	163	166	182	191
事業協働機関へのインターンシップ参加者数(人)	21	20	30	35	45	47
事業協働機関雇用創出数(人)	0	0	0	0	0	0

10%UP

●成果を達成するために実施すること 西九州大学の挑戦!! ★学生リーダー育成を通じたCivic Prideの醸成★

平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
●COC事業継続 →地域課題の発見と解決 ●産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業【テーマB】※大学教育再生加速プログラム実施 →インターンシッププログラム開発・実践	●インターンシップ勉強会/説明会 ●地域課題の発見と解決はCOC事業にて継続実施 ●佐賀県内における中長期(実践型)インターンシッププログラムの実現 ※テーマB事業が元となっている ●インターンシップの高度化 ①教育効果測定方法の導入 ②マッチング方法、マッチングの指標検討 ③中期インターンシップ件数受入企業2社(H27) → 4社 プログラム設計2社 → 4社	●学生リーダー養成 - 企業情報発信インターンシップ - 大学生運営の合同説明会セミナー開催インターンシップ ●佐賀県内企業の情報発信 →企業人と大学生のコミュニケーション(年4回) ●佐賀県内企業が必要とする人材の能力調査(新卒採用をしない企業も対象とする) ●共通様式の作成 ●教育効果測定(ループバック表) ●プログラム設計	●成果物(ホームページ、冊子作成) ●佐賀県内合同就職説明会の開催 ●佐賀の魅力発見プロジェクト始動(ホームページ、冊子、Facebook、twitter等) ※高校生の参加も検討する ●必要とする人材の能力調査結果を分析し、インターンシッププログラム設計に活かす ●事業協働機関でのインターンシップ参加者の地元就職率分析	●自分の夢や想いが実現できる佐賀県に!!学生リーダーによる「Civic Pride」講座の開催 - 中学生 - 小学生へ ●能力、人材評価を採用に活かす